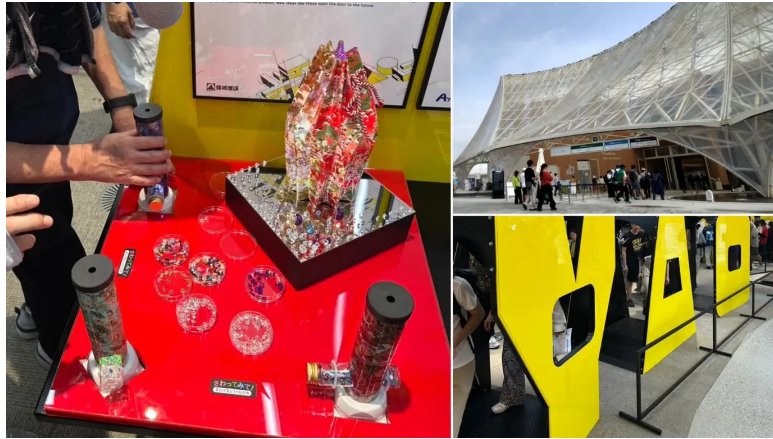


【大阪・関西万博】閉幕 大阪・八尾市「とにかく触る博」に約5万2千人来場

八尾発のものづくり技術が、感性を刺激し“未来を考える体験”に。錦城護謨は「和紙リコーン」など触れる展示で注目集める

2025年10月13日に閉幕した大阪・関西万博の「大阪ヘルスケアパビリオン」内展示ゾーン「リボーンチャレンジ」では、自治体としては唯一の出展者である八尾市が展開した「とにかく触る博」（2025年9月16日～22日開催）が、期間中約5万2千人（※）を迎え、大盛況のうちに幕を下ろした。

※大阪・関西万博公式発表「リボーンチャレンジゾーン集計」による



画像の説明：八尾市の出展テーマである「とにかく触る博」の錦城護謨ブースとヘルスケアパビリオン外観、YAOと書かれた八尾市ブース

きんじょうごむ

家電製品のゴム部品製造で高い国内シェアを誇り、夢洲地盤改良にも携わった錦城護謨株式会社（大阪府八尾市、代表取締役：太田泰造、以下「錦城護謨」）は、八尾市から出展した13社の一員として参加。「ゴムの可能性を広げる」をテーマに、ガラスのような透明度を誇る高透明シリコーンゴムを用いたダイヤモンドカッティングの「ラバーダイヤ」や、和紙とゴムを融合した「和紙リコーン」などを展示した。

ブースでは、見た目と手触りのギャップが来場者の感性を刺激。来場者からは、本素材を用いたアクセサリや、ゴムの新たな可能性を感じさせる声が上がった。幅広い世代が楽しんだ本展示は、ものづくりが常に進化し続けるものであることを体感でき、“実際に触れること”を通して、素材の魅力と新たな価値を自ら考える体験を提供した。

ものづくりの魅力そのままに、八尾市発・13市域92社の技術力を体験！

オープンファクトリーイベント「FactorISM（ファクトリズム）2025」10月23日（木）～26日（日）開催



画像の説明：左から出展企業13社を含む集合写真、同ブースで展開されたワークショップ。錦城護謨はゴムの端材を活用したミサングづくりを実施

八尾市には約3,000社（※）もの中小製造企業が集積し、日本有数の「ものづくりのまち」として知られている。「とにかく触る博」には、錦城護謨をはじめ、株式会社アーテック、アベル株式会社、株式会社ウエダ美粧堂、カネエム工業株式会社、木村石鹼工業株式会社、有限会社大一創芸、藤田金属株式会社、株式会社マックス、株式会社ミナミダ、株式会社八尾金網製作所、ヤマトエスロン株式会社、株式会社友安製作所の計13社が出展した。

※引用元：TEAM EXPO 2025公式サイト

<https://team.expo2025.or.jp/ja/partner/158>

開催期間中は、自社製品の紹介にとどまらず、他社のブース紹介も行なうなど、出展企業が一体となって本展示を盛り上げた。この「チーム八尾」の取り組みは、2020年より八尾市を中心に開催されているオープンファクトリーイベント「FactorISM（ファクトリズム）」で構築した関係性も大きな要因である。

今年で6回目を迎える本イベントは、「こうばはまちのエンターテインメント」を合言葉に、八尾市を中心としたものづくりの現場を一般開放。期間中には工場見学やワークショップが行われ、子どもから大人まで幅広い世代が参加し、ものづくりの魅力に触れられる機会となっている。



画像説明：ファクトリズム、アトツギたちの文化祭。今年のテーマである「五感」が記されたビジュアル画像

FactorISM（ファクトリズム）2025 イベント情報：

<https://factorism.jp/about/>

錦城護謨では、普段は見ることのできない製造現場の見学に加え、割れないガラスで知られる自社ブランド「KINJO JAPAN」のシリコンゴム製ガラスを使った限定ワークショップを開催予定。現在、工場見学およびワークショップの参加予約を受け付けている。

< 錦城護謨 ワークショップ情報 >

10/24（金）：ゴム製ガラスの染色体験、
ゴム製ガラスを使ったキャンドルづくり

10/25（土）：ゴム製キーホルダーづくり

錦城護謨 工場見学・ワークショップ申し込み：



<https://factorism.jp/entry/kinjogomu/>



画像説明：以前行われた工場見学やワークショップの様子

会社概要

創業89年を迎える錦城護謨は、家電製品のゴム部品製造で国内で高いシェアを誇り、土木事業では2025年の大阪・関西万博の会場用地 夢洲の地盤改良工事にも携わる。

創業以来培った「技術力」を基に、自動車、スポーツ用品、食品関係、医療機器など多様な分野で活躍し、大手メーカーのパートナーとして人々の暮らしを支えている。近年では、屋内専用のゴム製視覚障害者用歩行誘導マット「歩導くんガイドウェイ」を主力製品とする福祉関連事業や、割れないゴムのガラスで話題の自社ブランド「KINJO JAPAN」での新製品開発を通じて、世界展開にも挑戦している。



錦城護謨株式会社
KINJO RUBBER CO.,LTD.

企業名：錦城護謨株式会社（読み：きんじょうごむ）

代表者：代表取締役社長 太田泰造

創業：1936年5月

事業内容：工業用ゴム部品の生産・販売、軟弱地盤改良工事（設計・施工・管理）、視覚障害者歩行誘導マットの製造販売・施工、自社ブランド「KINJO JAPAN」での新製品開発事業など

Webサイト：<https://www.kinjogomu.jp>



リリース全文は下記URLより
最新記事をご覧ください

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/18023



FactorISM（ファクトリズム）2025
について

<https://factorism.jp/about/>

本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先

錦城護謨株式会社 業務統括部企画課 水田

TEL：072-992-2321 MAIL：ryohei.mizuta@kinjogomu.jp

WEB：<http://www.kinjogomu.jp>